



ネイチャーなら

《わたしたちは大和の自然を愛します》

発行2024年9月1日

9月 271号

奈良・人と自然の会



<暑い中 みんなで水田の草取りをしました>



Contents

ホームページではカラーで見ることができます

URL <http://www.naranature.com>



ならやまプロジェクト	1	やさしい病害虫講座(ミカン類の病害虫2)	7
Monthly Repo ならやま	2	ならやま投句箱	8
里山の今(景観、パトロール)	3	行事案内	9
夏だ! 休みだ! 里山で遊ぼう!・レポ	4	脳トレ? 難読地理、ひとやすみ	10
ミツバチと共生	5	幹事会報告	11
旅の記憶	6		

ならやまプロジェクト

明るく・楽しく・無理をせず
あなたも私も・力合わせて

残暑お見舞い申し上げます。「残暑」とは立秋(8月7日)から秋分の日までの暑さをいうらしい。猛暑が続く。「猛暑日」とは最高気温35度以上の日で2007年に気象庁が定めた呼び名である。奈良市の過去のデータを調べてみた。2007年の猛暑日は8月の中旬の10日間でまさに残暑厳しいのは昔ながらである。対して今年の猛暑日は7月5日を皮切りに、7月18日以降1カ月にわたって続き、その後も頻発している。2007年といえばならやまプロジェクトが始まった年。ようやく「猛暑日」という言葉が生まれた時、ならやまでの活動が始まったと思うと、「酷暑日」という言葉が出てくる今日に比べて何だかうらやましい気もする。



真夏に咲き誇るモミジアオイ (第一駐車場)

今日(8月22日)も近畿全府県に熱中症警戒アラートが発令されている。

夏休みもあったが、ならやまは有志によって水の管理や草刈りなどが行われて生き生きとしている。酷暑の中でならやまを守ってくれる人がいることに改めて尊敬と感謝。

夏時間終了：9月19日から活動時間は9:00~15:00に戻ります

9月の活動特記事項 活動日： 5(木), 12(木), 19(木), 28(土)

- 9月5日(木)：<協働活動> アダプトプログラム
- 9月14日(土)：佐保台小学校放課後自然教室 雨天順延10月5日(土)
- 9月21日(土)：こどもゆめくらぶ里山体験イベント 雨天順延28日(土)

9月の各グループ活動予定

グループ	活動予定
里山	里山林内整備、下草刈り、薪割り イベント準備
エコファーム	畑周辺草刈り、水田の整備、カボチャ跡地整備、里芋・サツマイモ畑除草 冬物・葉物野菜種まき、ジャガイモ植え付け、鹿ネットの整備
景観	整備：BC周辺、第3駐車場、彩の森の草刈り ビオ：池・水路の景観保全・整備 花：山野草園と道路沿い花壇草引き
パトロール	1~3コースパトロール、観察路整備・笹草刈り、イベント準備
果樹	クリ・スダチの収穫 実りの森の草刈り、土壌改良

活動日： 第4土曜日およびその他の週の木曜日 9:00~15:00
前日の19時現在の気象庁予報(NHKTV奈良19時前放送)の天気予報で、奈良県北部の午前中の降雨確率60%以上の場合は翌日、翌日も同予報であれば中止



Monthly Repo. **ならやま**

富井 忠雄

7月27日(土) 晴 最高気温36度 43名

+1名(新田氏)

暑い中、協働活動として、全員で水田の土用干しの後の草取りを実施。

里山Gは水田の草取り、遊びの森の遊具の撤去、薪棚周辺の草刈り。エコGは水田の草取り、長なすの収穫、スイカ畑の手入れ、水やり。景観Gは水田の草取り、梅林、トンネル付近の草刈り、蜜蜂の管理。花班は水田の草取り、アジサイ園の草引きと剪定。ビオ班は水田の草取りとビオエリアの草刈り。パトロールGは水田の草取り、8月25日のイベントの打ち合わせと工作用の竹の伐採。果樹Gは新田さんによる果樹の講習会実施、ブルーベリーの収穫と除草。



8月1日(木) 晴 最高気温36度 61名

+1名(入会予定者)

協働活動として景観Gが中心となって、JR側の道路沿いのアダプトプログラムを実施。暑さ指数が危険レベルになったため、作業を中止し、12時に終礼を行う。

里山Gは里山林内の整備、イベント用の工作材料の準備、薪割りなど。エコGはスイカ、かぼちゃなどの収穫、さつま芋畑の除草と水やり。景観Gはアダプトプログラムで24号線沿いの整備、梅林及びトンネル付近の草刈り。花班はアジサイ園の草引きと剪定。ビオ班はビオエリ

アの整備。パトロールGは観察路3コースのパトロール、倒木の片付けとイベント用工作材料の制作など。果樹Gはブルーベリー、ミョウガの収穫、実りの森の除草など。

8月8日(木) 晴 最高気温35度 55名

先週実施したアダプトプログラムへの協力のお礼。暑さ指数が危険レベルとなったため、作業を終了し、12時に終礼を行った。

里山GはNo.22区画のコナラの伐採、学びの森の檜木架台の修理と檜木の並び替え、薪割り、薪棚周辺の草刈り、緑陰広場のヤクシマオナガカエデの枯れた小枝の処理。エコGは水田の除草、スイカ、マクワウリ、長なすなどの収穫、畑の除草と水やり。景観Gは緑陰広場、彩の森、トンネル付近の草刈り、蜜蜂の管理など。花班はアジサイ園の草引きと剪定、半夏生の剪定など。ビオ班はビオエリアの西池周辺の草刈り、ザリガニ駆除、第1駐車場西の水路周辺と畑の草刈り。パトロールGは観察路1コースのパトロール、保護植物の周りの草刈りと整備、25日のイベントの自然工作の準備。果樹Gは実りの森の倉庫の整理と除草など。

8月14日(水) 晴 20名

暑い中、臨時ほのぼの市が開催され、スイカ、カボチャ、茄子、ピーマンなどの収穫と提供を行う。大勢の会員の方が参加した。



8月15日(水) 晴

盆休みで活動はお休み。

景観グループ

墓じまい

澤田 好男

父の寿命はそう長くはないようです。
長男の私としては、葬儀の見積もりや墓所の管理について、考えておかなければなりません。特に、現実問題として、どれほどの費用が掛かるのかは知っておきたいところです。

私には今のところ子供は無いので、私が始末をつける覚悟をしています。

葬儀費用は、200万円ほどと考えています。問題は、墓の管理の方です。

現在、澤田家の墓地には、銘々墓が3基建てられています。同様の墓を両親の為にもう1基建てるとなると、50万円ほど必要です。



ところが、30年後に墓じまいすると仮定すると、更に70万円ほど必要になります。

合わせて、120万円です。

今すぐに墓じまいするという考えはありません。お参りしてくれる人がいるうちは、墓は残しておきたいのです。

そこで、別の方法も検討してみました。

今ある銘々墓を撤去して、“代々墓1基”に建て替えるのです。

すると、3基の撤去費と代々墓及び霊標の建立費とで、先ずは100万円ほどになります。

そして、30年後の墓じまいには、撤去する基数が減るので、35万円となり、合わせて、135万円となります。

代々墓に建て替える方が全体の費用が掛かるのですが、父の兄弟姉妹も入れることができる可能性が出てきます。

また、将来の出費が少ない方が、私が不意に死んでしまい、誰かに墓じまいを任せることになった時に、少しは気が楽だと思うのです。

しばらく悩んでみます。

里山の今



パトロールグループ

ある日のパトロール

高間 祥子

今日は1、2カ月に一度のパトロール担当。二人一組でローテーションを組んで行います。用意するものは、ヘルメット、記録用紙、コース図(全部で3コースあります)、途中で作業ができるように、ハサミにノコギリに鎌、時にはロープと掛矢も。水筒も忘れてはいけません。

9時半、②コースのパトロールに出発です。桜山を右手に見て薪棚の間を通り、シイタケ道に入ります。今は閉鎖されている北壁の様子を見ながら、見晴らしの辻まで登って行きます。

休憩所で大極殿を望みます。皆でお茶したいけど、パトロールGは散らばって活動しているので、まだ実現していません。ここは修繕用の丸太や杭の置き場にもなっています。

鳥観の丘から赤岳へ、邪魔になる笹を伐りながら進みます。階段の丸太が朽ちかけているので記録用紙にチェック、手すりもぐらついていたので、掛矢でトントンしておきます。高い所にかかり木があるので、これもチェック。

赤岳のベンチでまた一休み、こちらは木が成長し遠望はききません。狭い急な階段を下り、谷道へ。左手の空き地が不自然に整備されていて気になります。佐保自然の森をぐるりと歩き、竹藪道から竹の子平へ。この辺りは面白いキノコが時々発生します。

皆伐地まで来るとやれやれです。銘板がきちんと付いているか確認しながら、学びの森の横を通り、11時過ぎ、ベースキャンプに到着。修繕必要な所は？ 笹が繁ってたのはどこ？ など確認しながら記録、他のメンバーの作業内容も記入し、パトロール終了！



希少植物がもうすぐ咲きそう等のニュースは昼食時に、緊急でない課題は次回朝の打ち合わせで共有し、活動に反映します。

「夏だ！ 休みだ！ 里山で遊ぼう！」レポ

飯島 八重子

7月20日(土) 前日より熱中症警戒アラートが発令された中「奈良県山の日・川の日」の協賛イベントとして「夏だ！ 休みだ！ 里山で遊ぼう！」が開催されました。

当日、暑さ指数も上昇し、やむなく短縮でのスケジュールに変更して、イベントは10時から幼児を含む児童30名、保護者24名、スタッフ36名の総勢90名でスタートしました。

開会挨拶では千載会長からスケジュール変更



の説明や、安全のための注意事項の話に続いて、「みんな笑ってや！」と全員で写真撮影。

次に、いよいよカレー調理と飯盒炊きです。カレー調理では玉ねぎの皮剥きに涙する子どもや、お母さんと一緒に慎重な手付きで包丁を使いながら野菜調理する子どもたちが大活躍です。また、飯盒炊き場所ではここでも真剣な様子でお米を量ったり、洗ったりする子ども。カマ



ド前では「プクプクしてきたよ～」とうちわであおぐ子どもなど。お昼ご飯のカレー作りに一

生懸命でした。
11時30分ほぼカレー調理や飯盒炊きのご飯が出来上がったところで、次のお楽しみ、里山遊びと水生生物観察へ出発です。

遊びの森に行くのにはロープを使って急な坂道を登ります。保護者も子どもたちも滑らな

いようにゆっくり上って行きました。登り切った子どもたちは早速木登りに順番待ちの列が。ハンモックやブランコ、丸太渡りやミ



ラーウオークで里山遊びを楽しみました。



一方、水生生物観察場所のビオトープでも池の水生生

物の話や注意事項を聞いた後、早速池の中へ網を入れ中身確認「何が獲れたかな～」と興味津々。名前を知っている生物発見に目を輝かせていました。

12時半頃、本部に帰って来た子どもたちや保護者はみんなで作ったご飯にカレーを入れてもらいお待ちかねの昼食タイムです。



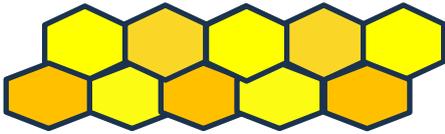
手作りジュースやスイカなどの提供もあり、「おなかすいた～」「美味しい～！」といただきながら笑顔！ 笑顔！ (みんなで力を合わせて作ったのは特に美味しい！ですね。)

あっという間に終了の時間になりました。今年のカブトムシをお渡しできない事などありましたが、代わりに図録やジュズダマのストラップのお土産を渡して13時20分に無事閉会となりました。

猛暑の中変更もありましたが、事故無く終了できたのは、スタッフの方々の御協力や、目に見えぬ所で様々なお手伝いして下さった方々のお陰です。本当にありがとうございました。

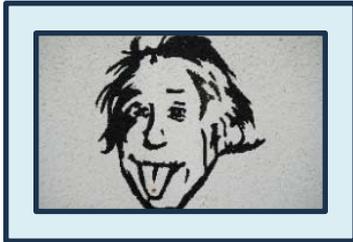
猛暑の中変更もありましたが、事故無く終了できたのは、スタッフの方々の御協力や、目に見えぬ所で様々なお手伝いして下さった方々のお陰です。本当にありがとうございました。

ミツバチと共生



中川 徹

「ミツバチが地球上から消えたら、人類は4年で絶滅するだろう」と言ったのは現代物理学の父と言われるアインシュタインです。



実際、世界の食料の9割をまかなう100種類のうち70種類以上はミツバチが受粉を媒介している。(2011年国連環境計画報告)

しかし、近年、ミツバチの数が急速に減少している。農薬の使用、気候変動、病気の拡散などの多くの要因が考えられています。

私は数年間ならやまでミツバチとかかわり、毎日観察するなかで考えました。

農薬とくに稲のカメムシの駆除に使用されているネオニコチノイド系の薬剤が原因の一つではないかと。

ヒトへの毒性の高い有機リン系の農薬に代わる殺虫剤として開発されたものです。昆虫の神経伝達を攪乱する作用をもつ神経毒です。脊椎動物には安全とされていますが、ミツバチに作用すると、自分の巣箱にかえることができなくなります。

ミツバチの保護に熱心な欧米ではすでに使用禁止になっていますが、日本ではまだ禁止ではありません。明確な証拠がないのがその理由です。

日本では明治時代に外国から持ち込まれたセイヨウミツバチと在来のニホンミツバチが働いています。

在来のニホンミツバチの分蜂を期待し、空の巣箱を設置して入居を願って待っています。

実りの森に6箱、彩りの森周辺に8箱を置いています。果樹園、農場の周辺にミツバチの巣箱があれば、受粉活動が盛んになり作物の収穫量が増えます。

8月現在、実りの森に1箱、彩りの森に2箱入居していますが、個体数が少ない小さな群です。絶滅を心配しています。



共生とは異種の生物が相手の足りない点を補いながら生活する現象です。たとえば「アリとアブラムシの関係」アリがアブラムシを保護し代わりに甘い分泌物を得るといいます。

ミツバチは花から花粉と蜜を得る代わりに受粉を媒介し植物をたすける。そのうえハチミツを収穫できる。

カリフォルニアのアーモンド農家は他家受粉のアーモンドの収穫には絶対にミツバチの働きが必要であるので、お金を支払い全国の養蜂家から巣箱を移動してもらっている。その数、400万箱といわれています。

アーモンド農家は受粉に必要な開花の2か月間、後の残り10か月間もミツバチが快適に生活できるようにと農園に花を栽培してミツバチの保護につとめています。

奈良天理に多いハウス栽培イチゴ農家は美しい形状のイチゴを栽培するため、ミツバチの受粉が必要です。

10アールあたり1群(6000~8000匹)必要であり2万~3万円で販売されている。

「外国から輸入されたセイヨウミツバチの女王バチを利用し、ダンボールの巣箱で通信販売で売っている」と大学の同窓会で蚕を研究していた友人が自嘲げみに話していたこと思い出しました。彼はひと箱1万円で販売し会社は多いに利益を得ていると。

ならやまをミツバチに優しい生息地に、我々と共生できる空間を作りましょう。

旅の記憶1

北海道(大雪山・森とガーデン)

2024年7月5~13日(9日:ferry2泊、道内6泊) 千載 輝重

奈良-敦賀-苫小牧-十勝千年の森-帯広-六花の森-タウシュベツ川橋梁-層雲峡-大雪山(黒岳)-旭川-大雪森のガーデン-富良野-大雪山(旭岳)-富良野-夕張-苫小牧-敦賀-奈良

幾度かの北海道旅では大自然をドライブするのが主体であったが、今回は花を愛でる旅となった。

十勝千年の森、六花の森、大雪森のガーデンでは、大自然に包まれた森の中のイングリッシュガーデンに北海道ならではのさまざまな花が咲き誇り、森と庭が一体となった不思議な空間に癒された。

もう一つの楽しみはやはり大雪連山の主峰旭岳と黒岳にロープウェイとリフトで簡単に7合目(標高1500m)まで登れることであったが、この

季節にはやはり雲が多く山上での眺望は望めなかった。けれども山上で2時間くらい散策する中で、本州では標高1800mを超えないと見られないような可憐な高山花を堪能することができた。

日本は亜熱帯になりそうだが、北海道だけは何とか温帯で残ってほしい。



大雪森のガーデン 青いケシ



チングルマ、コエゾツガザクラ



ハクサンチドリ



ウコンウツギ

旅の記憶2

北海道(富良野・美瑛)

2024年5月13~15日(2泊3日)

清原 加代子



えこりん村:トマトの水耕栽培。種まきから169日目。1本の苗から実の個数は、2158個。そのうちの赤い実は426個。茎の太さは3.8cm。枝葉の広がり75m。ギネス認定です。



バスの車窓から私が一番見たい景色が現れました。大雪山を背景にシラカバ林と菜の花畑。思わず息を呑みました。

花より団子かな。北海道といえば、海鮮丼。ウニとイクラはもっと欲しかったけど、食べてみると、丁度いい量でした。



四季彩の丘。奈良ではすでに咲き終わったチューリップが、ここでは一面に広がり、メルヘンのようでした。



やさしい病害虫講座
ミカン類の病害虫—2

木村 裕

【アゲハチョウ】

成虫は黄白色の地に黒い縞模様をあしらったおなじみのアゲハチョウで、いろいろな花を訪れています。



幼虫はミカン類の若葉を食べて育ちます。卵からふ化した小さな幼虫はチョコレート色で中央に白い帯模様があり、鶏の糞のように見えます。この頃はいたって小食で被害も目立ちませんが、3回皮を脱いで緑色のイモムシになると俄然張り切って葉をボリボリむさぼり食べます。また、ミカンの仲間であるサンショは好物であつという間に丸坊主にします。



白い帯模様の中にある黒い1対の目玉はよく目立ちますが、これは本当の目玉ではありません。この目玉模様があるのは胸の部分で、本当の目玉は体の先端部にあります。

【ミカンハモグリガ】

漢字で書くと、蜜柑葉潜蛾という小さな蛾です。幼虫は平たいイモムシで、ミカン類の葉に潜って過ごします。

卵からふ化した幼虫は直ちに葉の中に潜り、トンネルを掘るように薄い葉の組織内を食い進みます。そのため、表面から見ると葉にはうねうねと曲がったトンネル工事の跡が白い筋となって残ります。



成虫の蛾はその年に開いたばかりの柔らかい葉や若枝を選んで産卵するため、侵入を受けた葉は縮れたり、ねじれ曲がったりします。若木では成育に影響を受けますが、成木では無視してもよいでしょう。

【そうか病】

若い枝や葉にイボ状の突起や、ざらついたかさぶたがあらわれます。さらに、果実の表面にイボ状の突起や褐色のかさぶたがあらわれて変形します。樹全部の果実が変形することもあり、発生すると被害は甚大です。若木での発生が主で、春の新芽の伸び始める頃にしとしと降り続く長雨は発生を助長します。



新ならやま投句箱

俳句

列島の通茹で上がり秋立つも

空蟬よ仮面の如き顔をして

早咲の秋朝顔に白ひとつ

美味しいね今年も聞きたく梅仕事

原爆の日紛争増える原罪か

夕顔の香に宵闇の仄白き

ギース・チヨン炎天平左のきりぎりす

百日紅朝の陽射しに高々と

燈花会や灯りに浮かぶ藍浴衣

涼風の本曾の便りを部屋で読む

片蔭かたかげや笑顔で譲るいちえ一会かな

短歌

蝶々が行く手遮る草刈りの

その先に咲く名もなき花よ



八木 順一

鈴木 末一

小島 武雄

豊田 浩代

羽尻 嵩

古川 祐司

菊川 年明

國方 まり子

藤原 勲

阿部 和生

山本 美知子

内河 洋文

新ならやま投句箱への投句有難うございます。今後ともよろしく願いいたします。

夏ごとに現れる虫クモムカデ

誰も来ない何故か寂しい

ルドベキア鮮やかな色身にまとい

お日様の子と思われて

暑さにも負けじと威張る向日葵の

姿凛々しく夏顔揺れて

あの花はこれは何かと高山散策

名を知るにつけ愛しき増せり

戸田 博子

清原 加代子

谷川 雅邦

千載 輝重

川柳

満腹と言ったしりからケーキ食う

岡選手やって欲しいなブレイキン

暑いなあ孫と昼寝の昼下がり

優先座席席を譲る人みな高齢者

大の字にクーラ風あたり風邪をひき

盆休みフードコートはプールなみ

極楽の余り風売る峰の茶屋

熱帯夜あまたのミミズ地面這う

ペコちゃん

猫じゃらし

ぜんさん

トラ吉

のぶ

フランカー

柳司

順ちゃん

行事案内

「こどもゆめくらぶ里山体験」



小島 武雄

ジュニア自然大学（こどもゆめくらぶ）服部教室が主催する「自然体験講座」を当会が実施主体となって、ならやまにて開催します。ならやまの自然に触れ、里山の保全活動を実体験する事を目指しています。具体的には、農事体験（お米の話、畑での収穫）とビオトープ見学、里山体験（竹の伐採、薪割り）を通じて里山とは何かを体験していただきたいと思います。

実施要領

1. 日時 9月21日（土）10：30～15：30
前日、奈良県北部の降水確率が50%以上の場合は9月28日（土）に順延。
2. 主な内容
午前：農事（収穫）体験、ビオトープ見学
午後：里山体験と里山遊び
3. 参加者：
ジュニア自然大学から親子、スタッフ
昨年参加者（70名）



薪割り体験



竹林遊び

10月月例研修会のご案内

初秋の岩村城址・赤沢自然休養林 木曾路を訪ねて

冨井 忠雄

日本三大山城の一つで、日本百名城にも選ばれている岩村城址と、森林浴発祥の地で国有林である赤沢自然休養林、日本遺産の木曾路宿場町妻籠宿、馬籠宿のどちらかを訪れます。

標高717mにある岩村城（別号霧が城）は1185年創築で1871年に廃城となりましたが、織田信長の叔母にあたる女城主「おつや」が善政を敷き最後まで領民を守った「女城主の里」としても有名で歴史ある城下町が残っています。

宿泊は、日本一の星空の里、阿智村にある昼神温泉の高台に佇む旅館「ひるがみの森」で美肌の湯とおいしい食事を堪能してください。

記

日時：令和6年10月7日-8日 雨天実施
集合：近鉄奈良駅前元奈良商工会議所前8時
持物：飲物、雨具、ハイキング靴、ストック
会費：26000円（バス代、昼食、宿泊代など）
申込先：冨井忠雄

1日目：奈良—西名阪道—伊勢湾岸道—豊田東—恵那—上矢作ラフォーレ福寿の里（昼食）—岩村城址・岩村醸造・町並みなど—昼神温泉（泊）
2日目：昼神温泉—赤沢自然休養林—寝覚ノ床（昼食）—妻籠宿（または馬籠宿）—中津川—伊勢湾岸道—東名阪道—近鉄奈良駅前18時頃
宿：ひるがみの森 TEL 0265-43-4321



「脳トレ?難読地名」

鈴木 末一

奈良市周辺地域には、南都仏教の歴史に由来する地名が多くあります。「忍辱山(にんにくせん)町」「菩提山(ぼだいせん)町」「誓多林(せたりん)町」「大慈仙(だいじせん)町」などで、「忍辱山」は円成寺の山号が町名となっています。その他にも、奈良時代の面影が残る地名には、「内侍原町」(なしはら・興福寺の南都七郷の一つ)、「山陵町(みささぎ・孝謙・成務天皇陵)」、「京終(きょうばて・平城京左京の東端)」などがあります。

県内の中部や南部には、植物に由来する地名があり、「生」がつく地名には、芝が生える地域として宇陀市の「芝生(しばう)」。

神武天皇陵がある「橿原市」は、畝傍山付近に生えていた「橿」を伐り開いた地を表しているとのこと。

それでは、県内各地の難読地名を列挙してみます。頭の体操に如何でしょうか。

- 奈良市①生疏里町、②三碓町、宇陀市③赤埴、④守道、⑤吉隠、橿原市⑥雲梯町、⑦膳夫町、⑧新口町、⑨飯高町、香芝市⑩狐井、葛城市⑪忍海、⑫新村、五條市⑬江出、⑭生子町、御所市⑮五百家、⑯今城、⑰蛇穴、⑱重阪、桜井市⑲小夫、⑳忍阪など。

難読地名には、それぞれにそれなりの由来があるようです。「蛇穴」の読み方は全くわかりませんでした。この地名の由来は、昔、大蛇が住んでいたためと言われ、洞窟が長野の善光寺にまで通じているのだという伝説、さらに、洞窟内に埋蔵金が残されており、それを守る武官がいたのだという伝説もあります。

県内には、まだまだ色々な由来の地名があると思います。その由来などを深掘りしてみますと、興味深い話題が隠されているのではと思います。

ひとやすみ



今年もならやまのハスが咲いた。この異常気象にも負けずにビオエリアのハス池一面にピンクの花が風に揺れている。

蓮はハス科の多年性水草で中国から伝来し、花が散ると実の入った蜂の巣状の花托が残ることから「蜂巢(はちす)」といい、これを略して「はす」というのだそうです。ついでに蓮について調べていると気になったことがありました。

蓮の花をかたどったものは沢山ありますが、特にお寺にお参りすると蓮をかたどった装飾がたくさんあることに気がつきます。蓮の性質は仏教の教えそのものなのだそうです。

蓮の性質は「泥中不染=泥の中に育ち、その養分を得ながら汚れることなく、葉は泥水をはじき、美しい花を咲かせる」、「花果同時=花が咲くと同時に既に実が形成されていて必ず結実する」、「種子不失=大賀蓮のように2000年前の種でも芽を出す」で表されます。

これを私たち人間にあてはめると、殺伐とした社会に育ちながらその汚れに染まることなく清浄な心を持ち、生まれながらにして仏様となる種=仏性(ぶっしょう)を授かっていることを自覚し、その種を失うことなく、精進していくの日か必ず成就させるということになるのだ



そうです。身近にある「蓮の花」にそんな教えがあるなんて。世の中、まだまだ知らないことがいっぱいです。

(Y.T)

「難読地名の解答」

- ① ふるさと、②みつがらす、③あかばね、④もち、⑤よなばり、⑥うなて、⑦かしわで、⑧にのくち、⑨ひだか、⑩きつい、⑪おしみ、⑫しむら、⑬えずる、⑭おぶす、⑮いうか、⑯いまんじょう、⑰さらぎ、⑱へいさか、⑲おおぶ、⑳おっさか

2024年8月度幹事会報告

開催日；7月30日

I. はじめに

7/20 山の日川の日イベント協力へ感謝、反省点を担当幹事より報告

II. 会計・総務部より

・会員動向：会員数131名（家族13名）
退会1名

・会計：収支報告あり

III. 活動・行事関係に関する議題・懸案・確認

1. 3ヶ月活動スケジュール検討・確認

2. ならやまプロジェクト関係

・果樹Gのコンポスト用落ち葉集めについて
協力要請あり

3. イベント関係

・8/25 「いってみーひんサマーカーニバル」
自然工作にて協力出店することになった

・9/21 こどもゆめくらぶ里山体験イベント
の内容は前年通りにて8月末までに企画決定する

・10/14 野崎城址自然観察会

・10/19 芋掘りイベント
各イベントの予備日確認

IV. 助成金関係

各団体への提出・申請検討

新たに花博記念協会の助成に応募準備中

V. 広報関係

・新しい編成確認

VI. 報告・連絡事項、その他

1. 月例研修会

・7/1 六甲高山植物園の雨天順延のお詫び
・10/7-8「岩村城址と赤沢自然休養林」のお知らせ

2. 自然教室

・9/14 佐保台小放課後教室の予備日調整中

次回幹事会は8/27(火) 中部公民館 14:00~



私事ではあるが、私の母は97歳で老人保健施設に入所している。この施設は、月に1度クラシック・コンサートが開かれる。その時は入所者の家族も聴きに行ける。私自身音楽は好きだが、高齢の方々がどのくらい楽しめるか疑問だった。ところが、芸大3年生のヴィオラ演奏には心を打たれた。彼（演奏者）はアンコールで歌をうたったのだ。「この曲の歌詞を皆さんに聴いてもらい、気持ちを共有したい」と話したのだ。

武満徹作「小さな空」という曲だ。

いろんな生き方をしてきた人たちが、縁あってここに集まり歌を聴いている。優しい旋律と言葉は、70代の私にも様々な思い出が押し寄せた。とてもみんな静かだった。

帰り際、母も優しい顔をして私に手を振った。

青空みたら 綿のような雲が
悲しみをのせて 飛んでいった
いたずらが過ぎて 叱られて泣いた
こどもの頃を 憶いだした

参考まで一番記載、三番までである。ならやまの皆さんと歌いたい。

10月ならやま活動&行事予告

*ならやま活動 10/3 協働活動日

*芋掘りイベント 10/19

*朝日親と子の自然環境教室(稲刈) 10/13

*佐保川小自然観察学習支援(日程未定)

*岩村城・赤沢自然休養林 一泊研修 10/7-8

*野崎城址自然観察会(田代先生) 10/14(月)

発行：奈良・人と自然の会

URL : <http://www.naranature.com>

編集代表 Mail: editor@naranature.com

編集委員：青木(幸)・尾崎・清原(加)

柴田・千載・田中・戸田

表紙写真：みんな仲良く協働作業、水田に生えているコナギの除草を行いました。